

結婚・妊娠・子育て等の希望がかない、全ての子どもが豊かに育つ三重の実現をめざす

ライフステージごとに切れ目のない支援

結婚

- 出逢いの支援
 - ・ みえ出逢いサポートセンター等を通じた出逢いの場の創出
 - ・ **結婚応援サポーターの養成・認定、結婚を希望する人同士の引き合わせ**
 - ・ 企業による従業員の結婚支援の促進
 - ・ マッチングアプリの安心・安全な利用に関する周知・啓発

妊娠・出産

- ライフプラン教育の充実
 - ・ 若者に対する妊娠・出産に関する知識の普及
 - ・ プレコンセプションケアの調査研究

〔予算額：0.4億円〕
- 不妊等に悩む方への支援
 - ・ 保険適用のない不妊治療への助成 (先進医療等)
 - ・ 不妊専門相談センターにおける相談支援
- 出産・育児に対する負担・不安の解消
 - ・ 出産・子育て応援交付金
 - ・ 助産師等を活用した、妊産婦へのきめ細かいサービス体制の構築
 - ・ 周産期母子医療センターの運営の支援
 - ・ 小児在宅医療提供体制の構築の支援
 - ・ 難聴児の状況把握のためのデータベースシステムの構築

〔予算額：8.2億円〕

子育て

- 市町の妊娠・出産・子育て支援事業に対する支援
 - ・ **市町の創意工夫で活用可能な県独自の補助制度の新設**
- 子ども医療費助成など、子育て家庭等への支援
 - ・ **未就学児の現物給付に係る所得制限 (児童扶養手当基準) の廃止**
 - ・ 「子育て家庭応援クーポン」のアプリ化
- 待機児童の解消、保育士等の確保・処遇改善
 - ・ 保育士資格取得のための修学資金貸付の対象人数の拡充
 - ・ 保育補助者等の配置の支援
 - ・ 子育て支援員研修や保育士等の研修の充実・オンライン化
 - ・ 私立保育所等において保育士を追加配置した場合の補助を拡充
 - ・ 放課後児童クラブの整備・運営の支援
- 男性の育児参画、女性の就労、仕事と子育ての両立支援
 - ・ 家事・育児スキルの向上支援
 - ・ ニーズに合わせた再就職・復職の支援

〔予算額：71.7億円〕

次の時代を担う子どもの支援

豊かな育ち・子どもの貧困・ヤングケアラー

- 子どもの貧困対策・貧困の連鎖の解消
 - ・ 子どもの居場所づくりと安定的な運営に対する支援
 - ・ 子ども食堂の新規参入と継続運営のモデル構築
 - ・ 生活困窮家庭の子どもへの学習支援の取組の拡充
- ヤングケアラーへの支援
 - ・ フォーラムや出前講座による理解促進
 - ・ ヤングケアラーへの家事援助等に対する支援
- 発達支援への対応
 - ・ 市町との連携強化・専門人材の育成による、地域における切れ目のない支援体制の構築
- 豊かな育ちに向けた環境づくり
 - ・ 子どもの生活意識・実態等に基づく「子ども白書」の作成

〔予算額：2.0億円〕

社会的養育・児童虐待

- 里親委託の推進・自立支援
 - ・ 里親養育包括支援体制 (フォスタリング機関) の整備
- 児童福祉施設の計画的な整備
 - ・ **国児学園の寮舎の建替え**
 - ※ 今後も老朽化した施設を計画的に更新
- 児童虐待対応力の強化
 - ・ AIを活用した児童虐待対応支援システムの運用
 - ・ アドボケートによる子ども意見表明等の支援

〔予算額：11.0億円〕

いじめ・不登校

- いじめ対策の推進
 - ・ いじめ事案に係る情報のデジタル化
 - ・ いじめ対策アドバイザーの派遣
 - ・ いじめ予防授業の拡充
 - ・ 道徳における指導者用補助資料の作成と教職員研修の実施
 - ・ 小中学校における系統的ないじめ防止の道徳教育の年間指導モデルの構築
- 不登校児童生徒への支援の充実
 - ・ 不登校総合支援センターの新設による、学校内外の支援や交流の場の提供、相談の充実、福祉機関・民間団体等との連携の強化
 - ・ 高校段階の生徒の学習や自立を支援する、県立教育支援センターの設置

〔予算額：5.2億円〕

子ども医療費助成事業の所得制限の緩和

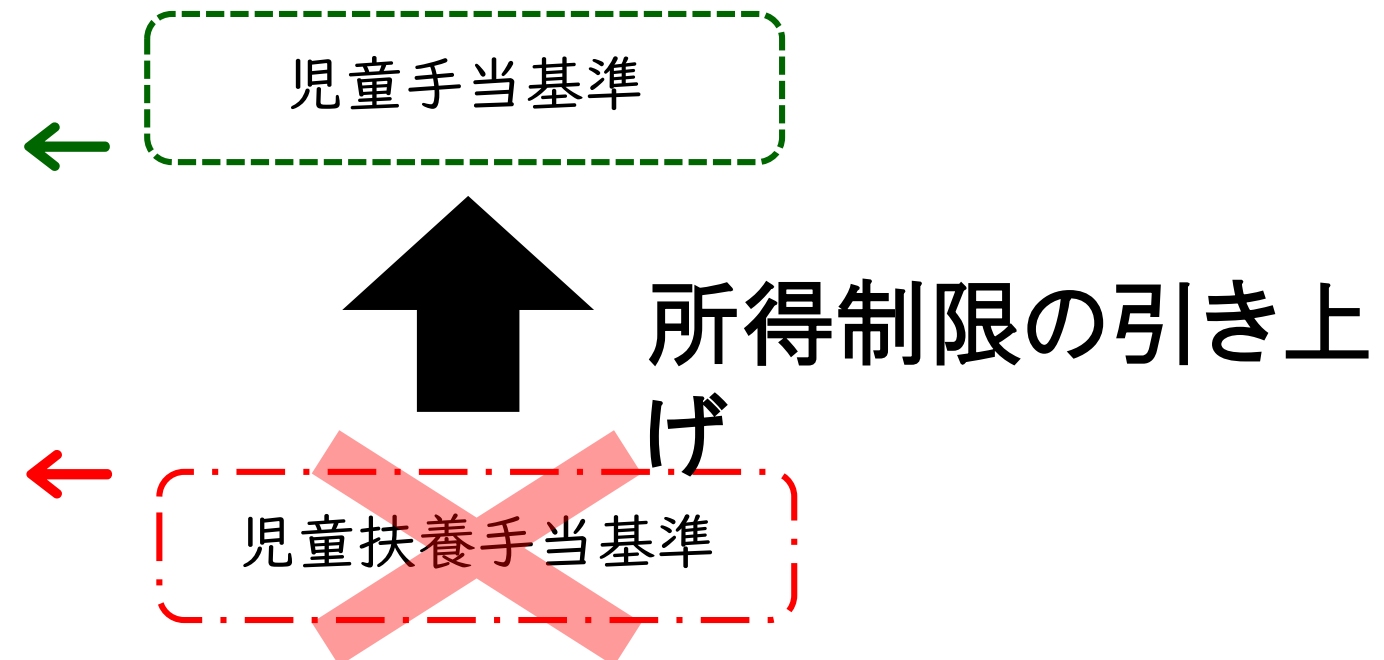
子ども医療費助成事業について、未就学児の現物給付（窓口無料化）にかかる所得制限（児童扶養手当基準）を廃止

- ▶ 市町の負担を軽減し、市町の子育て支援策の充実を促進（約1.3億円）



【未就学児の現物給付に係る県の補助対象】

現物給付分	現物給付導入に伴う受診拡大分
県の補助対象外	県の補助対象外
県の補助対象	県の補助対象外 (新たに補助対象とする部分)
県の補助対象	県の補助対象



■児童福祉施設の計画的な整備

国児学園の寮舎の建替え

入所する子どもが安全・快適に過ごせるよう、
老朽化している寮舎の建替えに着手



(最も古い寮舎は
築54年経過)

※老朽化している子どもの施設
を計画的に改修・更新

南海トラフ地震による津波から県民の皆さんの命を守るため、より実効性の高い津波避難対策を市町とともに推進します。

1 津波避難施設等の整備への支援

予算額 150,000千円

地震発生から津波到達までに時間的余裕がなく、「津波避難タワー」や「避難路」等の整備が必要であるにも関わらず、財政事情等により整備が完了していない市町を支援

市町負担額の1/2を支援

※令和5年度は、津波避難タワーの建設3基分・設計2基分、避難路の改修や改善3か所分の予算を計上



2 津波避難計画の検証への支援

予算額 4,000千円

- ①最適な避難場所を判断する基本的な考え方を整理
(浸水区域外 or 一時避難場所)
- ②各地点の津波到達時間や浸水深等を把握できるツールを作成
- ③ツールを活用し、市町による各地区の津波避難計画の検討を支援

津波避難対策検証用ツールを作成



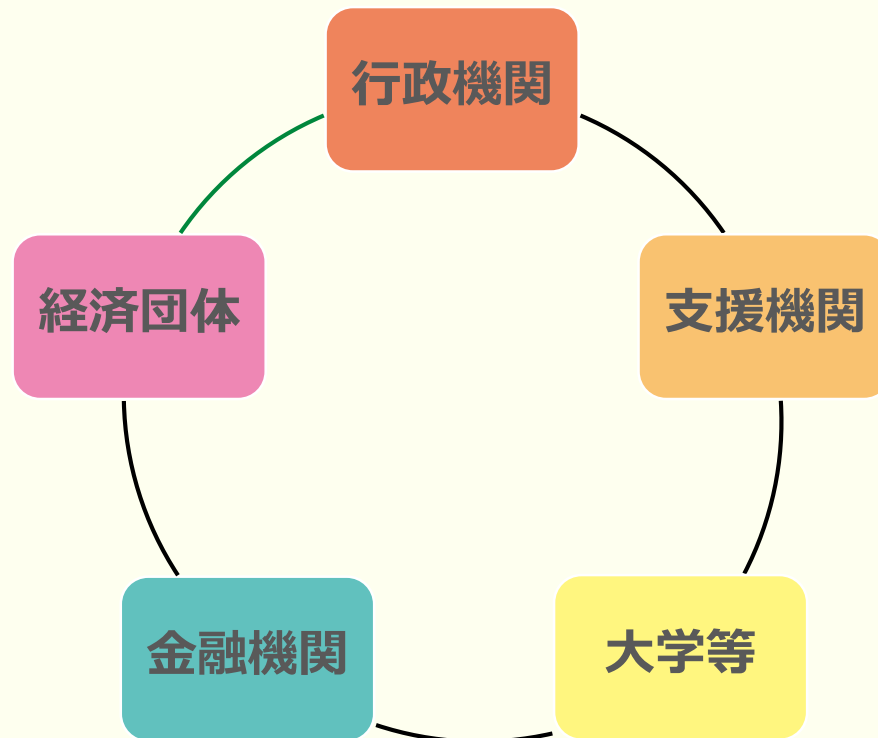
Mie Next Innovators Challenge

～スタートアップ支援へ力を結集～

予算額 82,480千円



スタートアップ支援プラットフォーム



産学官金による支援体制整備／スタートアップカンファレンスの開催

2,593千円

- 構成機関が緊密に連携し、各機関の強みを生かした支援体制を構築
- 起業家によるセミナーやセッションを実施し、県内外スタートアップとの交流を促進

R5
新規

起業前

起業機運の醸成

1,100千円

- 学生を対象に起業家による講演やワークショップを実施し、**済**起業家マインドを醸成



起業時

インキュベーションの促進

6,135千円

- 新たな補助金により、スタートアップの新規事業の加速化を支援

事業計画の策定支援・磨き上げ

5,230千円

- ビジネスアイデアの具現化や事業計画の策定・磨き上げを短期集中的に実施

資金調達支援

56,326千円

- 「創業・再挑戦アシスト資金」についてスタートアップ支援扱い（経営者保証免除）を追加

R5
新規

事業拡大

企業間マッチング

9,633千円

- 事業共創による新たな価値の創出や自社が抱える課題の解決を図るための取組の促進



ネットワークの構築

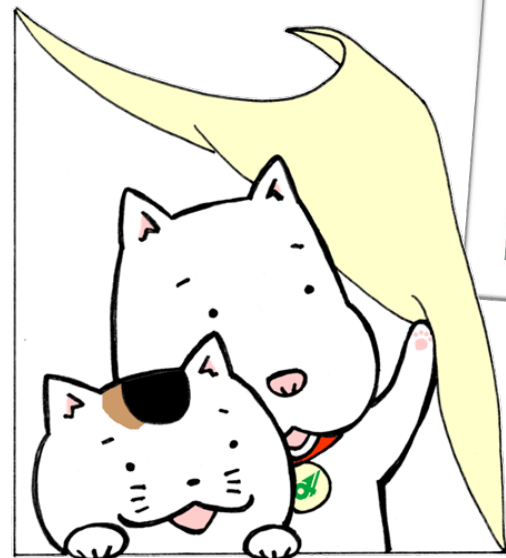
1,463千円

- 県内外の起業家を中心としたネットワーク構築の場の提供

経済団体や産業支援機関と緊密に連携し、事業の成長段階に応じた支援を伴走型で実施



みえ未来創造予算



き～ぼうとつむぎちゃんは、三重県動物愛護推進センターあすまいるのマスコットキャラクターです。